



みまもっと便り



◆ 地域包括支援センターゆうあい（国領）

調布市国領町 3 - 8 - 15
都営くすのきアパート 5 - 109
☎ 042 - 481 - 4973

◆ ゆうあいサブセンター（八雲台）

調布市八雲台 1 - 22 - 1
八雲台クリーンハイム 1階
☎ 042 - 484 - 8011

【担当地区】 国領1丁目～5丁目、国領8丁目1～4番地、八雲台、佐須3丁目1～24、42番地、
布田2～3丁目、調布ヶ丘2丁目、3丁目5～22、26、27番地

♡ 地域包括支援センターゆうあいです ♪ よろしくお願ひします ♡



主任
ケアマネジャー
内園



予防プランナー
清水



予防プランナー
白石



介護予防担当
松島



介護予防担当
播磨（はりま）



認知症地域支援推進員
松本由満（よしみつ）



権利擁護担当
松本朋子



権利擁護担当
黒岩



見守り
ネットワーク担当
島村



「みまもっとん」
調布市
見守りネットワーク
キャラクター

◆ 「地域包括支援センター」は 地域の高齢者のご家族のための総合相談窓口です。

たとえば・・・「介護保険って？どうすれば利用できるの？」

「市の高齢者サービスはどんなものがあるの？」など。

主任介護支援専門員、保健師、社会福祉士の専門職がお受けしています。

疑問・質問をお気軽にお寄せください。出前講座も行っています。



メモ

◆ 地域包括支援センターの「権利擁護担当」をご存知ですか？

【権利擁護としての 地域への普及啓発】

- 😊 令和7年10月16日 「サロン・ド・わきあいあい」にて
「終活について～じぶんノートの書き方～」 出前講座を実施
- 😊 令和7年10月29日 談話室「ろじうら」にて
「消費者被害について～自動通話録音機の紹介～」 出前講座を実施



出前講座
「終活について」
じぶんノートの書き方

包括で配布可能
お役立ち情報誌
「じぶんノート」



【権利擁護担当 松本・黒岩から一言♪】

年齢を重ね病気や認知症、寝たきりの状態になっても、自分らしく悔いのない人生を送れるように『じぶんノート』にご自身の思いを書き留めて、大切なひとに伝えるきっかけになれば・・・と思います。
また、最近は詐欺や消費者被害などの手口も巧妙になってきています。日頃からどのように気を付ければいいのか・・・などもお伝えしながら、調布市での詐欺被害対策のひとつである『自動通話録音機』のご案内もおこなっておりますので、お気軽にご相談ください。



『じぶんノート』♪

もしものとき、自分自身や家族のために伝えたいことを書き残しておくノートです。自分の気持ちを整理し時間をかけて心の準備をすること、家族と話し合っておくべきことを見つけだすきっかけづくりに『じぶんノート』を活用してみてもいいでしょうか。



出前講座
「消費者被害について」
自動通話録音機の紹介

包括で配布可能
お役立ち情報誌
「生活ひとくちメモ」



10/6 国領小学校4年生の総合の授業で

「認知症サポーター養成講座」を実施しました。



「おぼえられない・わすれてしまう」「時間や日にちがわからなくなる」「場所がわからなくなる」等々の「認知症の各症状」についての説明には、先生にもお年寄り役として出演いただき、寸劇を行いました。アンケートには、物忘れだけでなく困ることがいろいろあるんだと気づき、手助けしたい、見守りたい、優しい声かけしたいというコメントをいただきました。



講座の中では
Q.認知症の方は施設に入所した方がいい？
Q.認知症で忘れられてしまうなら会いに行った方がいい？
など質問もしてくれ、認知症になってからの対応について考えてくれるきっかけになったと感じました。

国領エリアは、高齢者の方とふれあう機会も多いエリアです。認知症について知り、包括という高齢者の相談場所があることを知って、子どもたちが地域について考える機会になればうれしいです。

自動通話録音機

